

部署	氏名	ふりがな・卒業年・診療科	自己紹介
脳外科	 岡本 薫学	おかもと しげたか 平成19年卒 脳神経外科	平成 19 年卒業に川崎医科大学を卒業し、姫路循環器病センターで初期研修を行いました。その後、脳外科を専攻し日々穏やかに過ごしています。もともと少数派の脳外科の中でさらに少数派ですが、血管内治療を専門としています。脳外科は頭蓋骨に穴を開ける怖いイメージがありますが、手術血管内治療は頭蓋骨に穴が開かない夢のような治療法です。これからもこの夢のような治療について、皆さんに御紹介することを目指しています。まだまだ不慣れな事が多くご迷惑をお掛けすることも多々ありますがよろしくお願いします。
産婦人科	 小形 祐平	こがた ゆうへい 平成21年卒 産婦人科	産婦人科医になったのは、産科に興味があったのと手術がしたかったからです。日々奮闘しながら勉強しています。大阪の方で働いていましたが、今年の正月休みが終わった頃に『ケンミンSHOW!』並みの突然の辞令が下り、2月に神戸にやってきました。中高が神戸だったので神戸弁が懐かしく聞こえます。垂水は大阪より空が広く青く、ウグイスも鳴いていて、非常に心地いいですね。高校ではプラスバンド部でフルートを吹いていましたが、大学ではテニス(・・・軟式です)をしていました。最近はずっとテニスはしていませんが、昨年親族の結婚式で訪れたハワイが忘れられず、ウクレレを買いました。その辺の居酒屋でワイワイするのが好きなので、気軽に飲みに誘ってやってください。
眼科	 木村 剛	きむら たけし 平成24年卒 眼科	研修医を含めて医師になってから4年間は兵庫医科大学病院で働いておりました。今年で眼科3年目になります。今まで兵庫医科大学病院にしか務めたことがありませんでしたので、違う環境で働けることをうれしく思っております。また、大学と違って当院は手術症例が多いので、手術を中心に頑張っていきたいと思えます。中・高・大学と12年間、部活で野球をしてきました。社会人になってからは野球をする機会が激減してしまいましたので寂しい限りです。もし、そのような機会があればお誘いいただければ幸いです。また、野球の他にもスポーツは海から雪山から何でも好きです。ここ最近、体力の衰えや体型の変化を感じますので、それらの面もしっかり強化していきたいと思えます。
産婦人科	 平松 敦	ひらまつ あつし 平成25年卒 産婦人科	今年4月に妻と1歳9か月の娘と一緒に垂水に引っ越してきました。海と山の両方を満喫できる垂水に来ることができ、家族も本当に喜んでます。家族と美味しい料理を食べる時間が自分にとって一番の幸せです。垂水で美味しい料理が食べられるお店を探しています。8月には第二子(男)が誕生する予定で、自ら分娩を担当する予定です。昨年は大学病院で勤務しており、重症症例を中心に診てきました。産科・婦人科全般を日々勉強しながら、患者様には丁寧な説明をこころがけて診療をがんばっていきたくと思えます。
皮膚科	 三木 康子	みき やすこ 平成25年卒 皮膚科	一昨年まで初期研修医として2年間お世話になりました。神戸大学の皮膚科にて1年間の修練をつみ、皮膚科の常勤医として戻ってまいりました。初期研修の2年間は皆様に迷惑をかけっぱなしであったにも関わらず、優しく育てていただき本当にありがとうございました。いつか医師として立派に成長してから御恩を返しに戻ってこようと心の中で誓いながら卒業致しました。まさかこんなに早く戻ってこれるとは思っていなかったため、まだまだ未熟なままで、恩を返すどころか逆にまたご迷惑をおかけしてしまうかもしれません、、、が!!今は掖済会病院に帰ってこれたことが素直に嬉しいです。「おかえり」と言っていただけなのに嬉しさが倍増してきました。佐々木先生のご指導のもとで頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



【第3回地域医療連携の会ご報告】



日頃大変お世話になっております皆様方と連携を深め、さらに地域の先生方と顔の見える連携を進めていくことを目的に第3回地域医療連携の会を2016年4月21日(木)にシーサイドホテル舞子ピラ神戸にて開催させていただきました。お忙しい中、しかも当日は雨の降る中150名という多くの方々にご参加いただき、厚くお礼申し上げます。当院からは80名の医師をはじめとする職員が参加いたしました。

第1部では島津 敬院長による開会の辞の後、各科医師より講演をさせていただきました。各科での当院における最新の治療についてのご紹介や患者様紹介のお願いをさせていただきました。また地域医療連携室 越智主任より「平成27年度 業績報告・連携のご案内(救急患者受入について)」ということのご報告とご案内をさせていただきました。

第2部では会場を改め、垂水区医師会長 江草康夫先生による乾杯の御発声の後、ささやかですが食事をとりながら懇談の時間を持たせていただきました。当院からはあらためて各科医師や看護師長及び各部署の紹介をさせていただきました。アルコールも入りお腹も満たされ和やかな雰囲気となり、お互いに自己紹介を行ったり、地域の先生方からご質問をいただいたり、ご指導をいただいたり、顔の見える関係づくりの有意義な時間を過ごすことができ感謝申し上げます。

ご出席いただいた先生方にはアンケートにもご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ではおおむね良い評価をいただきましたが、ご指摘いただいた点は真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

神戸掖済会病院は平成27年12月に兵庫県より『地域医療支援病院』の承認を受けることができました。承認申請には垂水区、西区、須磨区の各医師会をはじめ、神戸市医師会、神戸市保健所、垂水区消防署からも多大なるご支援をいただきました。また、開放型病床の登録医(2016年4月現在64施設66医師)として多数の地域の先生方にもご理解とご協力を賜り、厚く感謝しております。今後もこれまで以上に地域のかかりつけ医、各医療機関、介護施設の皆様との連携を深め、地域で医療を支えることの重要性を認識し、地域住民の皆様方により充実した医療を提供してまいりますと考えております。今後ともなお一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

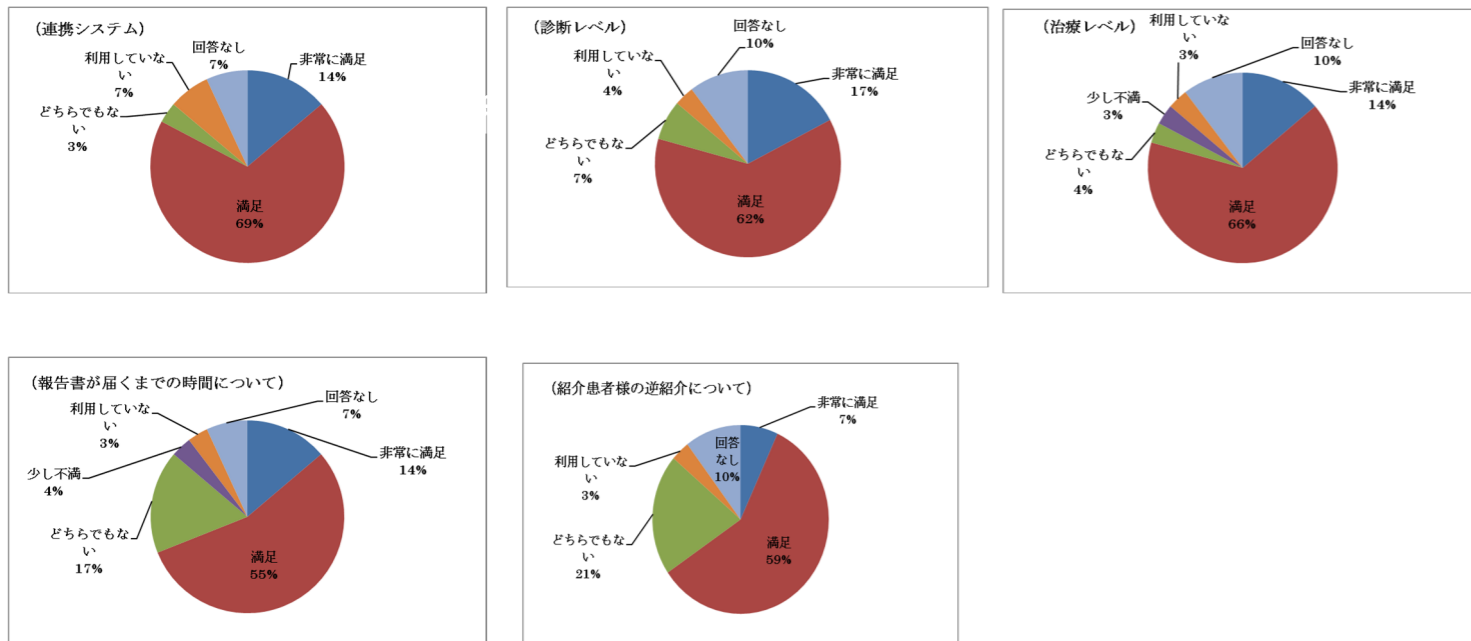
地域医療連携室室長 副院長 大鶴 実

講演内容

デジタルMRI高b-factorの拡散強調画像	放射線科 部長 池田幸央
当科における現状について	脳神経外科 部長 中嶋千也
頭蓋底・脊髄疾患	脳神経外科 医長 富永貴志
脳血管内疾患について	脳神経外科 医員 岡本薫学
当科における現状について	小児科 医長 山内裕美子
当院での難治性皮膚潰瘍に対する精査・加療について	皮膚科 医長 佐々木祥人
泌尿器科診療のご案内	泌尿器科 部長 宮崎 治郎
透析診療のご案内	泌尿器科 部長 稲葉 洋子
平成27年度業績報告・連携のご案内	地域医療連携室 主任 越智 順也

第3回地域医療連携の会 アンケートの結果のご報告

結果のグラフ一部抜粋



1. 地域連携室について：連携システム(グラフあり)、対応のスピード、担当者の対応・言葉遣いにおいて多くの方々に『満足』以上の評価をいただきました。評価に甘んじることなく、これからもシステムの改善、スピードアップ、接遇の向上に努めます。
2. 医療水準について：診断レベル(グラフあり)、治療レベル(グラフあり)、手術レベル、画像診断レベル、検査レベル(内視鏡・エコー)においても多くの方々に『満足』以上の評価をいただきました。これからもますます医療水準のレベルアップに努めてまいります。
3. 報告状況について：報告書(返書)が届くまでの時間(グラフあり)について『少し不満』とのご意見をいただきました。できるだけ早期に報告させて頂けるよう努力いたします。
4. 紹介患者様の逆紹介について：地域の開業医の先生方へ積極的に逆紹介させていただき、より多くの方々に『非常に満足』と評価をいただけるように努力していきます。
5. 全体的な意見では、「逆紹介の推進」「情報提供の充実」へのご要望が多数ありました。ますますの連携の強化に努めてまいります。

自由記載のご意見では、今後も連携を前向きに進めていただけるようなメッセージやご質問を沢山いただき、またいくつかのご指導ご指摘もいただきました。

皆様から頂戴したご意見を真摯に受け止め、改善できる点を改め、地域医療連携室のみならず神戸掖済会病院がより多くの皆様に「非常に満足」との評価をいただけるように努めてまいります。これからもご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

地域医療連携室室長 副院長 大鶴 実

☆ ご質問に関する回答 ☆

内科「大腸ファイバーは診察なしで直接検査予約は出来ますか？」

前処置(下剤の内服)についてのご説明や投薬が必要である事、また腺種などが発見された際、引き続きポリープ切除等を行う事が一般ですが、切除に伴うリスクのご説明、ご入院時に関してのご説明等あらかじめ行っておく必要がある事から、検査ご希望の際は、一度外来受診をお願いしております。

小児科「平日夜間(8時頃まで)小児科外来対応希望」

平素よりお世話になっております。お蔭様で多くの先生方からご紹介を頂き、診療時間内にも関わらず満床でお受入れできない事が増えており、大変申し訳なく思っております。平日夜間のご入院お受入れにつきましては現在休止させて頂いております。ご迷惑おかけしておりますが再開の状況が整いましたらまたご案内させていただきます。

時間内のご紹介につきましてはこれまで通り可能な限り対応させて頂く所存ですので今後共宜しくご申し上げます。

脳外科「LEP服用中の静脈血管や動脈血栓も紹介させて頂いていいですか？」

木曜外来担当の中嶋でご紹介お願いいたします。



『第1回 みなと神戸えきさい ICLS コース G2015』を開催しました。



平成28年3月12日に、近畿大学医学部附属病院救命救急センターの太田育夫先生をはじめ、たくさんの方々にご協力頂き、当院で『第1回 みなと神戸えきさい ICLS コース G2015』を開催することができました。

「ICLS」とは「Immediate Cardiac Life Support」の頭文字を取った略語です。

ICLS コースとは、日本救急医学会が認定する医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。

心停止はどの医療機関のどの部署においても起こりうるもので、いったん発生すれば蘇生を開始するまで少しの猶予もありません。まさに「Immediate(すぐに、間髪をおかない)」な処置が必要となるのです。心停止直後の処置には、あらゆる医療者がチームの一員として参加し、蘇生を行うことが求められています。

ICLS コースでは、あらゆる医療者が身につけておくべき、蘇生の基本的事項を習得できるようにしています。

第1回は当院の医師・看護師を対象に12名が受講し、無事に修了することができました。

これからは、院内及び地域の医療従事者の方も対象に開催する予定ですのでご協力お願い致します。



平成28年3月
認定看護師 立助 恵子

昇格・移動師長自己紹介

4月より、6南病棟師長に昇格しました。今までは、師長の役割をあまり意識せずに過ごしていたので、改めて勉強中です。患者様に安全で安心できる療養生活を送っていただけるように、質の高い看護サービスが提供できるような病棟運営、またスタッフにとっても笑顔で看護ケアができるように支援していきたいと思っております。現在の趣味は着物です。着付けショーへの参加や、帯でアート作品を作ったりして楽しんでいます。帯の向き一つで表情が変わりセンスが求められますが、そこも楽しみの一つです。センスは、看護においても必要な目線だなと感じています。

久井くるみ

4月1日より外来に異動になりました後田智子です。今年の1月に勤続25年の表彰をしていただきましたが、その歴史は手術室での勤務です。手術室では、患者が麻酔・手術を受けている間のチームワークが楽しく充実した時間を過ごしました。また手術を受ける患者・家族看護をスタッフと共に切磋琢磨しながら経験し、先輩たちにやりがい生きがいが伝わっていたら嬉しいです。手術室でお世話になった方々にこの場を借りてお礼申し上げます。今後は、初めての外来勤務です。当院は急性期病院であり、またこれからも高齢化社会は続きます。入院期間を短縮するためにも在宅で治療を受ける患者様が增多することでしょう。他部署との連携を密にし患者様が安心して外来での治療・看護が受けられるように、又、なによりスタッフが笑顔で患者様に接することができるように努力したいと思っております。まだ白衣姿に違和感があるとお褒めの言葉をいただいておりますが、名実ともに白衣の天使になれるよう精進いたします。いい年して新人と同じです。これからもご指導・ご協力をお願いいたします。

後田智子

4月1日に退院調整担当となりました。当院にはこれまでも退院調整担当看護師が病棟と外来にいましたし、MSWが介護支援や退院調整を行ってまいりました。地域完結型医療が求められる今日、患者様が希望する退院にスムーズに退院・転院できるように、患者様の希望を早期に把握し、退院の日において支援し、地域の皆様とも協力していく事を強化していかなければなりません。これまで医療安全、総合案内を担当していましたので退院支援についてわからないこともありますが、患者様の希望を最優先に支援していきたいと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。私事といたしま

4月1日付で手術室に異動になりました。当院が垂水に移転した際に就職し、その時に手術室に配属され4年間勤務しました。もう12年も前の事になります。手術室から異動の際、師長に昇格し救急外来や病棟で管理の仕事に携わり忙しい毎日を過ごしていました。手術室は12年の間に変わっていることが多く、戸惑うばかりで、主任やスタッフに迷惑をかけています。一日も早く状況を把握し手術室の管理ができるようになるよう努力していきたいと思っております。今後は、病棟や救急室での経験を活かし、患者様に安全で安心できる周手術期看護を提供できるように、手術室から病棟へ向けての勉強会や手術の見学、また手術室看護師が手術直後の患者様の様子を知り術中の看護に活かすなど、病棟との繋がりを深め看護の質を上げていきたいと思っております。そして、いつも笑顔でスタッフの話を聴ける優しい師長であるように頑張りますので今後ともよろしくお願い致します。

横山かおる

4月より総合案内・患者相談窓口の担当になりました。総合案内は玄関周囲で来院された皆様に笑顔で対応致します。手続きのわからないこと、バスの時刻について、何科を受診すればいいかなどわからないことや、『どうしよう』と思うことなど気軽に声を掛けていただける対応を目指しています。診療に対するご意見や苦情なども丁寧に傾聴させていただきますのでよろしくお願い致します。慣れるまで少しお時間をいただくかもしれませんが暖かく見守っていただければと思います。私事ですが、マドレーヌを焼くことに関しては少し自慢できます。もしよろしければお届け(院内限定)します。ほんの少しお腹がすいた時にちょうど良い大きさですよ。クリスマスにはシュトレンなどもいかがですか？お一人分ちょうど良い大きさに仕上げますよ。同じ職場の皆さんは少し期待していただいて大丈夫ですよ。うまく焼けますから。これからよろしくお願い致します。

青山美千代

しては、重たくなってきた長い髪をそろそろ切ろうかと思っていたのですが、伸ばす目標ができました。「31cm以上の長さの髪を切り落とす」事です。31cm以上あれば医療用かつらのボランティアで届くことができます。あと少しの間お手入れを頑張ろうと思っています。髪を切った私もよろしくお願い致します。

笹山留美